

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	やさしいあおぞら
住 所	大阪府大阪市西成区玉出中2-4-21 ひまわりマンション2F
電話番号	070-8406-3160

事業所番号	2713304752
管理者名	山本 寿子
対象年度	2024年度（令和6年度）

地域連携活動の概要

<活動内容>

- ・活動場所：shoichi 玉出倉庫、長橋倉庫
- ・実施日程：営業日
- ・実施した生産活動・施設外就労の概要
アパレルリサイクル業務(タグカット、梱包、検品)
- ・利用者数 等：定員20名以内

<目的>

「やさしいあおぞら」は、障がい者の就労支援を目的とした施設であり、地域内での障がい者支援を強化するため、株式会社shoichiとの協力を進めています。shoichiはリサイクルやアップサイクルを通じて、環境負荷を低減し、持続可能なファッションを推進しています。この取り組みに参加することで、地域住民や企業とのつながりを深め、障がい者の雇用機会を広げることを目指しています。

■連携活動の内容
協力企業との取り組み 株式会社shoichiと協力し、リサイクル衣料品の仕分けや解体作業を行っています。私たちの施設では、この作業を利用者が担当し、障がい者にとって有意義な就労支援の機会を提供しています。リサイクルによる衣料品の再生プロセスに携わることが、利用者のスキル向上や自信につながっています。

地域とのつながり 株式会社shoichiの活動は、地元企業との協力を通じて地域経済にも貢献しています。この取り組みにより、地域住民との交流が生まれ、地域全体で障がい者支援に対する理解と関心が深まっています。私たちは地域住民との連携を通して、障がい者の社会参加を促進しています。

<成果>

■成長と評価
リサイクル作業を通じて、繊維の見分け方や分別方法などの専門的な知識が身につき、手順を守って丁寧に仕分けの力が育まれました。また、同じ作業でも目的意識を持って取り組むことで、利用者さん自身のやりがいや自信にもつながっています。

■今後の課題
SDGs の意義を継続的に意識できるよう、環境意識の定着、また、作業中の体力や集中力への配慮も重要な課題であり、適切な休憩時間の確保と作業環境の改善が必要です。最後に、作業手順をよりわかりやすく視覚化することで、作業がスムーズに進むようサポートを強化していきます。

<活動の様子>

【アパレルの解体作業】



【仕分け作業】



■今後の展望

今後も株式会社shoichiとの連携を強化し、障がい者支援の枠を広げていきます。地域住民や企業と協力し、さらに多くの障がい者に就労の機会を提供することを目指します。また、リサイクルやアップサイクルを通じて地域全体のSDGs達成に貢献し、持続可能な社会づくりに一層尽力していきます。

連携先の企業等の意見または評価

<取引先企業様の声>

繊維ごとの分別や丁寧な解体作業など、根気のいる作業にも真剣に取り組んでいただき、大変助かっています。SDGsへの取り組みは企業としても重要視している分野であり、皆様のご協力によって、サステナブルな事業活動が実現できています。今後も一緒に、環境に配慮した取り組みを進めていけることを期待しています。

連携先企業名	株式会社shoichi	担当者名	大友仁志
--------	-------------	------	------